

課題発見ゼミナール：小田切クラスの概要

■授業概要

学習に必要な情報をどのように入手するのか、著書や論文をどう読むのか、レポートをどのように書くのか、研究成果をどう発表し議論するのか。本授業では、大学で学ぶうえで必要となる文章を論理的に読み書きする能力に加え、ディスカッション能力やプレゼンテーション能力等を修得することを目的とする。とくに、社会科学のためのスキル修得を中心的課題とする。

具体的には、次のテーマを扱う。第1は、社会科学という学問分野の理解である。第2は、図書館やデータベース等を利用して文献・資料・データ等を効果的に収集する方法についてである。第3は、そうした文献・資料・データ等の読み方、理解の仕方についてである。第4は、文献・資料・データ等に基づくレポートや論文の書き方についてである。第5は、学習内容や研究成果をプレゼンテーションする方法と発表後のディスカッションの方法についてである。

毎回の授業の進め方について、授業前半部分は担当教員から各テーマに関する解説を行う。授業後半は、各テーマに関連する受講生ワークショップを行う。ワークショップでは、発想法ワーク、グループ・ディスカッション、ディベート等を行う。

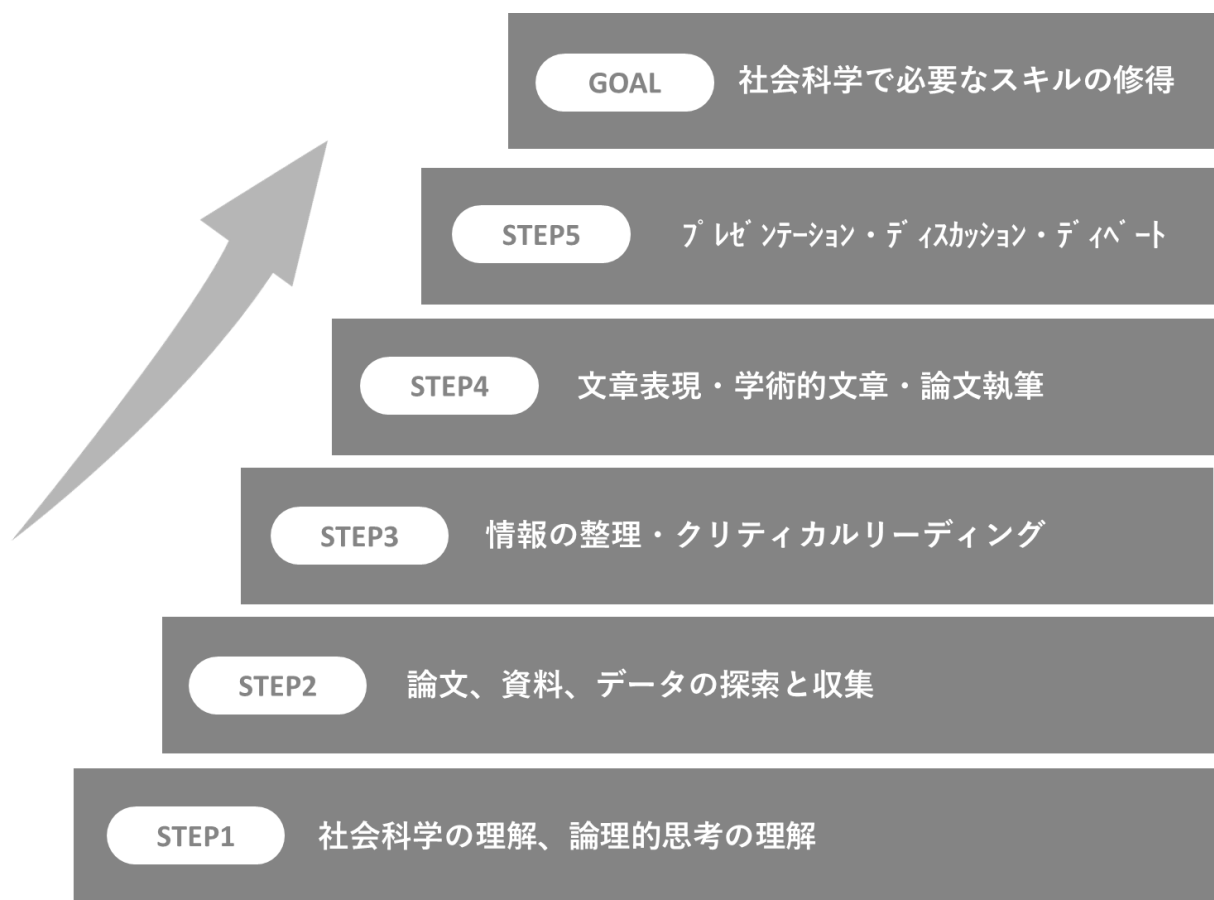
■授業計画

1. ガイダンス：社会科学分野において求められるスキル
2. 大学での学び：論理的思考力
3. 情報を集める (1)：論文・資料等の探索・収集
4. 情報を集める (2)：データベース等を用いた情報の探索・収集
5. 情報を集める (3)：調査等を用いたデータの収集
6. 文献を読む (1)：情報の整理法
7. 文献を読む (2)：クリティカル・リーディングⅠ
8. 文献を読む (3)：クリティカル・リーディングⅡ
9. 論文・レポートを書く (1)：文章表現
10. 論文・レポートを書く (2)：学術的文章と形式
11. 論文・レポートを書く (3)：論文執筆法
12. 発表する (1)：プレゼンテーションの手法Ⅰ
13. 発表する (2)：プレゼンテーションの手法Ⅱ
14. 議論する (1)：ディスカッションとディベートⅠ
15. 議論する (2)：ディスカッションとディベートⅡ
16. 総括

■評価方法

- ・ 授業への取り組み状況（コミュニケーションペーパー＋中間の小レポート：60%）
- ・ 課題レポート（期末：40%）

■授業を通じたスキルアップのイメージ



以上